

事業名：「IoT(フィールドデータ伝送)稼働状況管理システムの構築事業」

【当初】

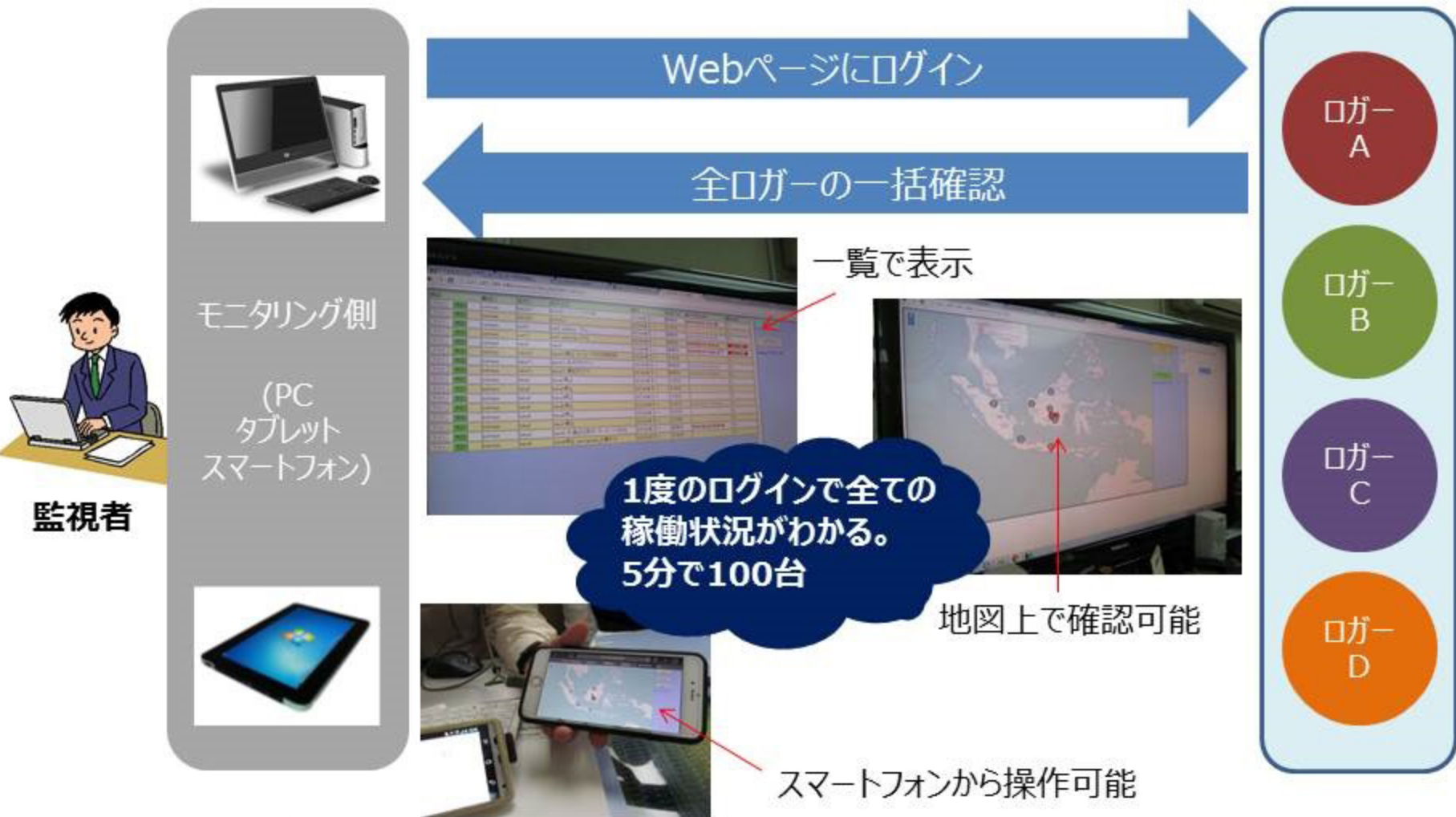
設置されているデータロガーの稼働状況や収集データをモニタする際に、専用ソフトを立ち上げ、対象のロガーを1台ずつ選択し、ログイン後でなければ確認することができず、瞬時に状況の把握が難しかった。



【補助対象事業の概要】

一度のログインで対象データロガーの稼働状況を全て一括確認できる仕組み。

Webページのシステムにつき専用ソフトのインストールは不要となり、タブレット端末やスマートフォンから状況確認ができるようになり利便性が向上。



**素早い対応で顧客満足度の向上を図り、
製品、更には自社の信頼度向上へ** 2/2